

関係各位

公益社団法人秋田県臨床工学技士会  
理事長 佐藤 賢行  
(公印省略)

## 第 32 回 秋田県臨床工学研究会開催のお知らせ

拝啓 秋冷の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は秋田県臨床工学技士会の活動に格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、別紙プログラムの内容で研究会を開催いたします。

今回は、秋田県から全国でご活躍されております秋田県臨床工学技士会 大山幸男事務局長に特別講演を賜り、さらに秋田県内 4 施設の方々よりスタッフのキャリア形成についてディスカッションを行っていただきます。本研究会は毎年県外より講師の先生をお招きして開催していましたが、今年は「秋田の未来を想像（創造）する」如く、会員の皆様が秋田の未来を実感できるよう“オール秋田”で開催いたします。また、皆様からお申し込みいただいた一般演題のご発表と、共催メーカーによるプレゼンテーションなど、日々の業務にプラスになる内容で企画準備いたしました。

ご多忙中とは存じますが、是非ともご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬 具

記

### 第 32 回 秋田県臨床工学研究会

日 時 令和 6 年 9 月 29 日（日） 9 時 00 分～12 時 20 分（8 時 30 分開場）  
会 場 秋田県立循環器・脳脊髄センター 2 階講堂  
テーマ 「秋田の未来を想像（創造）する」  
共 催 公益社団法人 秋田県臨床工学技士会  
日本光電工業株式会社、テスコ株式会社

(問い合わせ先)

公益社団法人秋田県臨床工学技士会事務所

〒010-1495 秋田市上北手猿田字苗代沢 222-1

秋田赤十字病院 医療技術部 大山幸男

TEL 018-829-5000 FAX 018-829-5834 E-mail akitarinkou@akitaace.org

# 第 32 回 秋田県臨床工学研究会プログラム

主催：公益社団法人 秋田県臨床工学技士会  
会期：令和 6 年 9 月 29 日（日） 9：00～12：20  
会場：秋田県立循環器・脳脊髄センター講堂

**【一般演題】** 9：00～10：00 座長 秋田厚生医療センター 臨床工学科 石井 尚之  
秋田大学医学部附属病院 臨床工学センター 畠山 拓也

- ① 「個人用透析装置 NCV-11 導入から 1 年経過しての評価」  
秋田大学医学部附属病院 臨床工学センター 佐藤 裕斗
- ② 「当院 TMVr における CE の取り組み」  
秋田大学医学部附属病院 臨床工学センター 中村 聖也
- ③ 「RO 装置に使用されるカーボンフィルターの短期的な差圧超過について」  
かづの厚生病院 臨床工学科 佐藤 宏樹
- ④ 「全身麻酔薬新薬レミマゾラムベシル塩酸が運動誘発電位に与える影響の検証」  
秋田県立循環器・脳脊髄センター 臨床工学部 鈴木 優介
- ⑤ 「腎当番医の働き方改革による夜間透析への対応と透析看護師とのタスクシフト」  
秋田厚生医療センター 臨床工学科 堀井 梨奈
- ⑥ 「当院における透析センター開設からの水質推移」  
市立秋田総合病院 臨床工学センター 奈良 正敬

**【特別講演】** 10：10～10：40 座長 平鹿総合病院 臨床工学科 進藤 勇人

「技士会活動を通して学んだことと今後の活動」

演者 公益社団法人日本臨床工学技士会常任理事  
秋田赤十字病院 医療技術部 大山 幸男

**【パネルディスカッション】** 10：50～11：40

テーマ：各施設におけるスタッフキャリア形成の取り組み

座長 中通総合病院 臨床工学課 永田 旭  
市立秋田総合病院 臨床工学センター 田中 雅徳

演者 秋田厚生医療センター 臨床工学科 技師長 石山 博之  
秋田赤十字病院 血液浄化療法課 課長 大沢 元和  
秋田大学医学部附属病院 臨床工学センター 技士長 小林 浩悦  
秋田県立循環器・脳脊髄センター 技師長 佐藤 賢行

**【メーカープレゼン】** 11：50～12：20 座長 市立秋田総合病院 臨床工学センター 渋谷 良平

「病棟モニターアラームの削減と医療安全への取り組み」

講師 日本光電工業株式会社 東北支部ソリューション営業部 橋場 健一